

キッズニア甲子園で「税を考える週間」に税務職員を体験！ 期間限定「TAX OFFICE(税務署)」パビリオンが登場 ～“税”について詳しくなれるオンライン企画も開催～ 期間：2020年11月11日(水)～11月17日(火)

公益財団法人 納税協会連合会(事務所：大阪府大阪市、会長：尾崎 裕、以下、納税協会)と、こどもの職業・社会体験施設「キッズニア」の企画・運営を行う KCJ GROUP 株式会社(本店：東京都千代田区、代表取締役社長：圓谷 道成、以下、KCJ GROUP)は、キッズニア甲子園にて11月11日(水)～11月17日(火)の「税を考える週間」に合わせて「TAX WEEK 2020」(以下、本イベント)を開催するにあたり、期間限定で「TAX OFFICE(税務署)」パビリオンをオープンします。

「TAX OFFICE(税務署)」パビリオンでは、子ども達が税務職員として、消費税をはじめとする税の必要性や使い道、納税方法について学んだ後、キッズニアの街に出て調査を行う「税務調査」の仕事と、来場者へ税金に関するセミナーを行う「税務広報」の仕事を経験することができます。また、本イベント期間中は、税に関するクイズラリーの実施や、常設の9パビリオンで本イベントにちなんだアクティビティを提供します。さらに、今年ならではの取り組みとして、自宅などキッズニア甲子園の施設外からでも参加できる「オンライン税金クイズ大会～明日誰かに言いたくなる税の話～」を初めて開催します。

KCJ GROUP では、2012年より「キッズニア東京」で、2018年から「キッズニア甲子園」でも「TAX WEEK」を開催し、子ども達に税が健康で文化的な生活を送る上で欠かすことができないものであることを伝えてきました。2019年10月の消費税率の改定や同月より新たに導入された軽減税率制度など、税そのものへの注目が集まる中、納税協会とKCJ GROUP は、今回もこの体験を通じて、多くの子ども達が楽しみながら税の必要性や使い道について関心を持つ機会になることを期待しています。

◆「TAX OFFICE(税務署)」パビリオン 実施概要◆

◇期 間：2020年11月11日(水)～11月17日(火)

◇場 所：TAX OFFICE(税務署) ※キッズニア甲子園内特設パビリオン

◇実施内容：

【税務職員<税務調査>】※定員：6名、体験時間：約30分

- ① 税金の必要性や使い道、納税方法など税についての説明を受けます。
- ② キッズニア内の店舗(6店舗のうちいずれか)で、店舗で管理している帳簿と「税務署」に提出された消費税申告書の金額に間違いがないかを確認します。
- ③ 確認終了後、書類に調査済印を押し、店長にお店控えを渡した後、税務署に戻り、調査報告を行います。

【税務職員<税務広報>】※定員4名、体験時間：約30分

- ① 税金のしくみや納税方法、軽減税率などを学びます。
- ② 来場者へ税の役割や使い道などを伝える“税金セミナー”を行います。



【昨年の税務広報アクティビティの様子】



【昨年の税務調査アクティビティの様子】

《TAX WEEK 2020 イベント内容》

- ◆オンライン税金クイズ大会～明日誰かに言いたくなる税の話～ 実施日：2020年11月14日(土)、11月15日(日)
自宅などから参加できる税に関するクイズ大会をオンライン上で開催。参加者にはオリジナルグッズプレゼント
- ◆税に関するクイズラリー：キッズニア内3か所で税に関するクイズを出題。全問正解者にはオリジナル下敷きをプレゼント
- ◆限定アクティビティ：観光バス、ガソリンスタンド、裁判所、消防署、新聞社、テレビ局、電車、ラジオ局、レンタカー